

# 戦争の歴史と「愛国心」 建国記念の日を物にする

2月11日の「建国記念の日」は、神話をもとに明治政府が制定し侵略戦争を美化し天皇を賛美する象徴的な日だった戦前の「紀元節」を、1967年にときの政府・自民党政権が各界の反対を押し切って制定した日です。

紀元節復活反対

## 2月11日集会

(月)13時30分～16時13時開場

参加費 500円

### 中国と日本の愛国心について

講師・**王 敏** さん (法政大学国際日本学センター教授)

四川外国語学院講師の後、初の文化系国費留学生として宮城教育大等で学ぶ。専門は日中比較文化論、宮沢賢治研究。テレビ番組制作協力など日中間の文化交流で活躍。著書に「宮沢賢治・中国に翔ける思い」「中国人の『超』歴史発想」「日中2000年の不理解」など。

### 日本人の歴史認識に問われるもの - 沖縄戦教科書問題から

講師・**上杉 聡** さん (関西大学講師)

日本の戦争責任資料センター事務局長。心に刻む会、強制動員真相究明ネット、遺骨問題の皆生いつへ全国連絡会などの中軸として、日本の戦後補償運動をリード。「つくる会」教科書採択を許さないとりくみでも先頭に立つ。著書に「天皇制と部落差別」「脱ゴーマニズム宣言」など。

## 主催 フォーラム平和・人権・環境

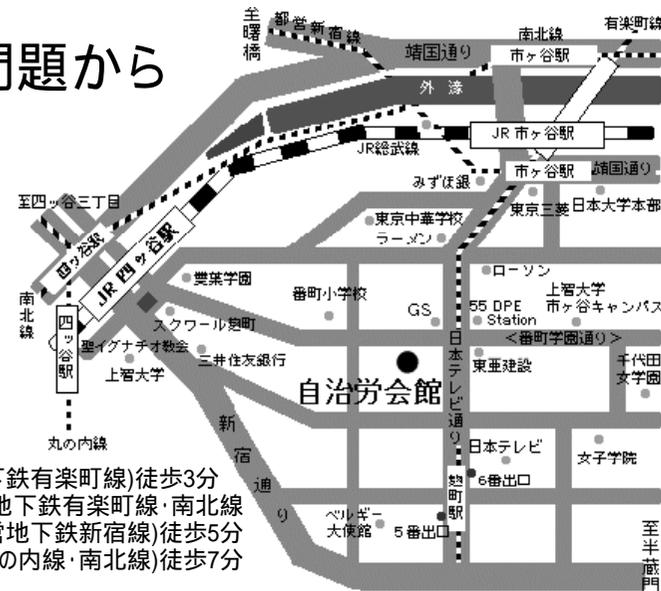
千代田区神田駿河台3-2-11総評会館1F Tel03-5289-8222 Fax03-5289-8223  
http://www.peace-forum.com E-mail:peace-forum@jca.apc.org

超タカ派の安倍前首相を退陣させましたが、福田内閣のもとでも、東アジアとの関係、とくに歴史認識について和解が進んではいません。沖縄戦記述の教科書検定問題など、歴史歪曲は根強く行われています。小泉内閣以来の「戦争をする国づくり」も続いています。

日本人の歴史認識や人権意識についての問題を象徴する日、2月11日に、東アジアの平和、憲法や天皇制の問題を改めて考える集会を開きます。ぜひともご参加ください。

会場・ **自治労会館** 6Fホール

千代田区六番町1 03-3263-3739



麹町駅(地下鉄有楽町線)徒歩3分  
市ヶ谷駅(JR線、地下鉄有楽町線・南北線・都営地下鉄新宿線)徒歩5分  
四ッ谷駅(JR線、地下鉄丸の内線・南北線)徒歩7分